



無線機利用申請マニュアル

I. はじめに

無線機利用申請マニュアルについて

博覧会会場において、参加者が円滑に業務運営できる良好な無線利用環境を保護するためには、周波数の事前調整と使用ルールの遵守が不可欠です。

そのため、会場内で利用する全ての無線機は、その利用者が Web 上の「EXPO2025 関係者ポータル」であらかじめ利用申請、周波数調整を行い、2025 年日本国際博覧会協会（以下、開催者）の承認等を得て、タギング（利用承認された無線機にシールを貼付）が行われていなければなりません。

本マニュアルでは参加者（公式参加者、非公式参加者）の皆様が利用申請・タギングの手続きを効率よく進められるように必要な情報を記載しています。

II. 無線機利用申請の概要

[1] 無線機利用申請の対象

無線機利用申請の手続きは以下に示す無線機が対象です。必ず使用前に「EXPO2025 関係者ポータル」で手続きを行ってください。

[\[詳細は巻末の注意①を参照\]](#)

- 無線局免許・登録が必要な無線機（簡易無線、A 型ラジオマイク等）
- 特定小電力トランシーバー
- B 型ラジオマイク
- Wi-Fi アクセスポイント（日本の技適マーク付きの機器）※日本の技適マークのないものは、博覧会会場内での使用は不可とします。
- Wi-Fi 等の端末（日本の技適マークが付いていない機器）※登録は不要ですが、タギングが必要となる場合があります。巻末の注意①でご確認ください。



III. 無線機利用申請の手順

A. 事前準備

無線機利用申請の手続きは「EXPO2025 関係者ポータル」で行います。同サイトへログインする際は、モバイル端末等により「Salesforce Authenticator」を使用した二要素認証が毎回必要です。モバイル端末に「Salesforce Authenticator」をインストールし、アカウント登録を行ってください。

また、無線機利用申請操作を行う PC で初めて「EXPO2025 関係者ポータル」にアクセスした際には、ユーザー登録を行ってください。各操作方法の詳細は以下のとおりです。

(1) モバイル端末への「Salesforce Authenticator」のダウンロードとアカウント登録

<p>① モバイル端末に、専用アプリ「Salesforce Authenticator」をインストールします。iOS は App Store、Android は Google Play Store からインストールしてください。</p> 	<p>② モバイル端末画面の「Authenticator」アイコンをタップします。</p> 	<p>③ 次に表示される画面の右上にある「ツアーをスキップ」をタップします。</p> 	<p>④ 下に示す画面が表示されます。</p> 
--	---	---	--

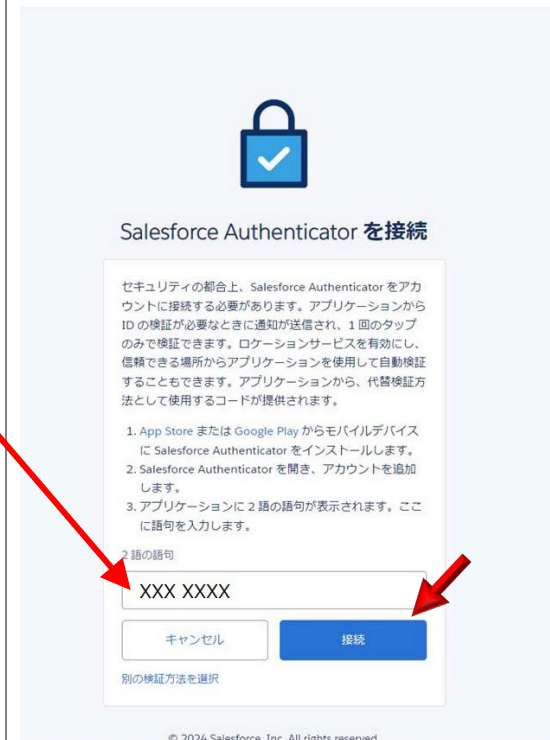
- ③ モバイル端末で Authenticator を起動します。
「アカウントを追加」をタップします。



- ④ 単語が 2 つ表示されます。



- ⑤ モバイル端末④で表示された単語を、
②で表示された画面に入力します。
*単語の間に半角空欄があります。半角空欄も入力してください。
- ⑥ 接続をクリックします。

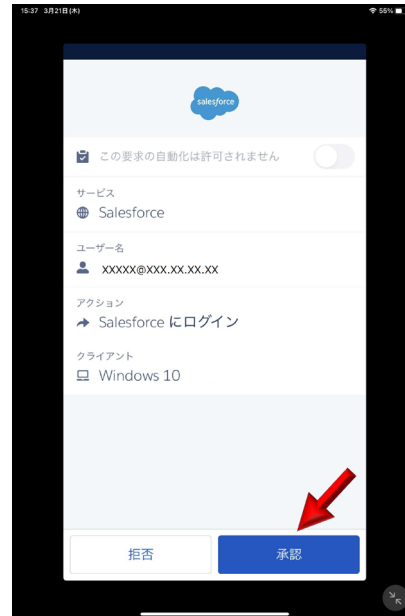


- 7** PC 画面にモバイルデバイスを確認画面が表示されます。
Salesforce Authenticator をインストールしたモバイル端末を確認してください。



- 8** モバイル画面を確認します。

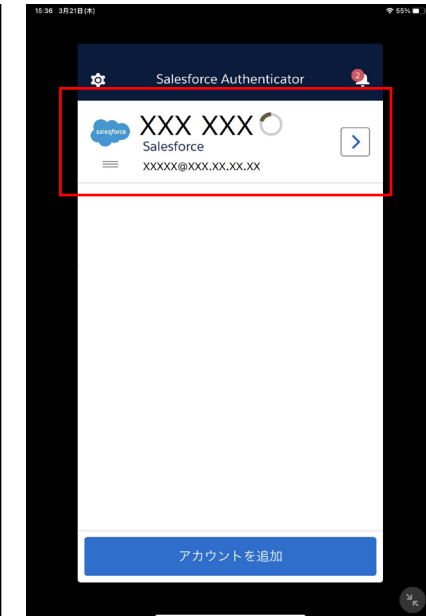
1) 承認をタップします。



2) 接続をタップします。



3) 表示を確認します。



- 9** 接続されるとメールが送信されます。

題名 : Sandbox: Salesforce アカウントに新しい
検証方法が追加されました。

10 ログインに成功すると、PCにはポータルサイトの画面が表示されます。



11 ログアウトする場合には、画面右上にある人物マークにカーソルを合わせ、「ログアウト」が表示されたら、これをクリックします。



12 以上の操作を行った後、一旦、ログアウトします。

(3) 「EXPO2025 関係者ポータル」への 2 回目以降のログイン手続き

① 無線機利用申請操作を行う PC で改めて以下の URL にアクセスします。

<https://rp.expo2025.or.jp>

この時、下図のように、ログイン ID とパスワードは自動的に入力された状態になっています。

② 画面の中央部にある「本サービスの利用規約および個人情報保護方針に同意してログインする」をクリックします。



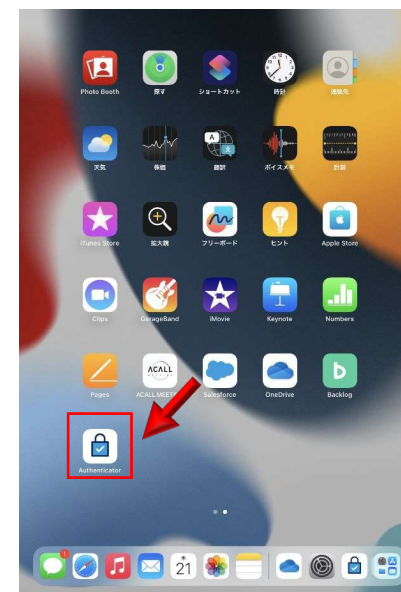
③ PC の画面に左の表示が現れます。この表示が現れている間に、④ の操作を行ってください。



90 秒以上が経過すると、下に示す表示に切り替わります。ログインし直す場合は、(3) ① の操作からやり直してください。



④ モバイル端末画面の「Authenticator アイコン」をタップします。



- ⑤ モバイル端末画面が左の表示に切り替わりますので、画面下部に表示される、「**アカウントを追加**」をタップします。



- ⑥ 続いて、モバイル端末画面は左の表示に切り替わりますので、画面下部に表示される「**承認**」をタップします。
※モバイル端末を使用した操作は以上で終わりです。



- ⑦ 無線機利用申請操作を行う PC の画面に、左に示す表示が現れたら、「EXPO2025 関係者ポータル」へのログインは成功です。



- ⑧ PC にはポータルサイトの画面が表示されます。

B. 申請項目の仮承認申請

利用申請の入力作業を効率的に行うために、申請する無線機に関する以下の情報をメーカーWeb サイトやカタログ等から事前に収集し、その後に入力操作を行うことをお勧めします。

(1) 申請する無線機に関する情報の事前収集 [\[巻末の補足①、②をご参照ください。\]](#)

(2) 「EXPO2025 関係者ポータル」による無線機の仮承認申請

① 無線機利用申請操作を行う PC で「EXPO2025 関係者ポータル」にログインします。

② 上部に表示される「申請」をクリックします。



The screenshot shows the EXPO2025 portal website. The navigation menu includes: ホーム (Home), お知らせ (Notice), Q&A, 申請 (Application), 各種資料 (Various Materials), コミュニケーション (Communication), and リンク集 (Link Collection). The '申請' button is highlighted with a red box and a red arrow pointing to it. Below the navigation menu, there are three main sections: 'Calendar' (Calendar), 'News' (News), and 'Approval Result' (Approval Result). The 'Calendar' section shows a table with columns for 'Date' and a calendar navigation interface. The 'News' section is titled 'NOTICE(お知らせ)' and the 'Approval Result' section is titled 'APPROVAL(承認結果)' with a 'すべて表示' (Show All) link.

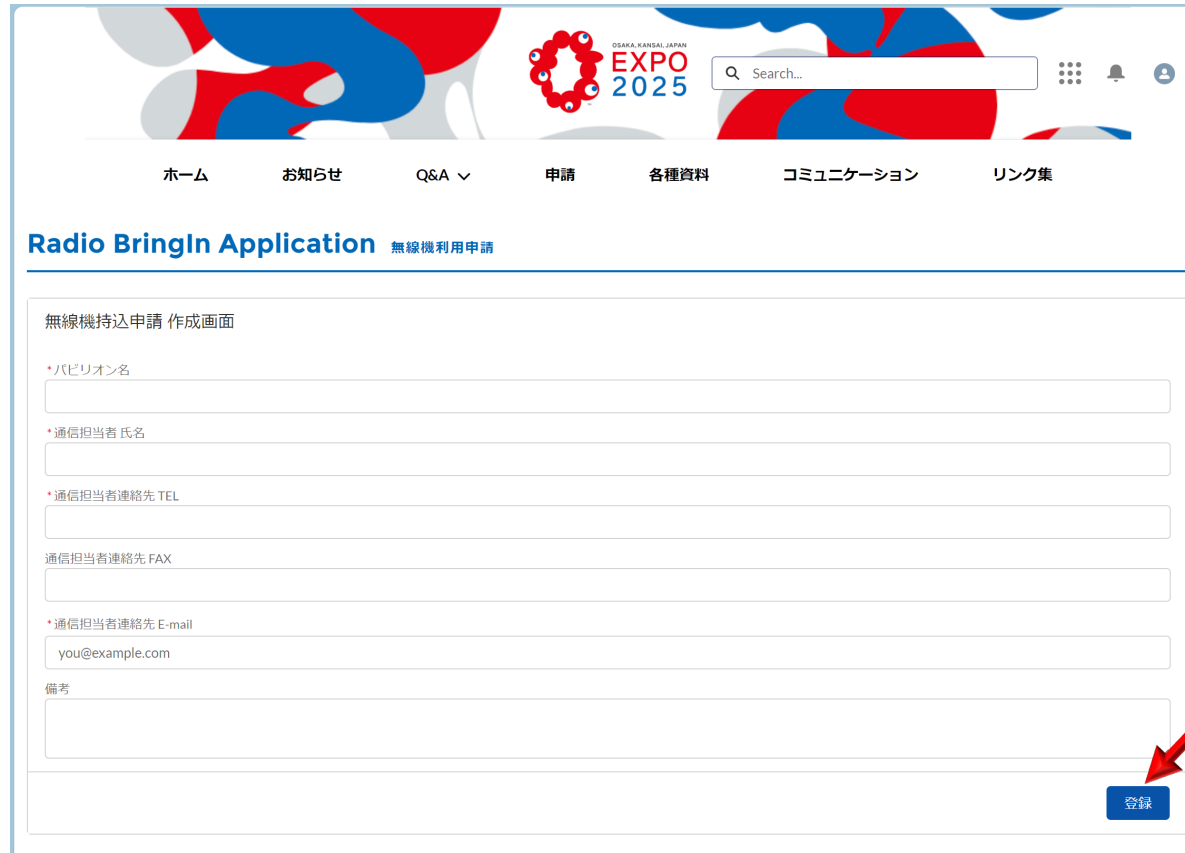
③ 「Application List 申請一覧画面」が表示されたら、「C01. Application infrastructure 申請・通信インフラ・無線機利用」を選択します。



④ Application Infrastructure 画面が表示されたら、「無線機利用申請」の「新規」を選択します。



- 5 「Radio BringIn Application 無線機利用申請」画面で
「無線機持込申請 作成画面」が表示されたら、各項目を記入します。



パビリオン名
通信担当者氏名
通信担当者連絡先 TEL

など

※ [*] マークの付いた箇所など、入力必須の項目がありますのでご注意ください。

- 6 記入が終わりましたら、「登録」をクリックします。



The screenshot shows the application portal interface. At the top, there is a navigation bar with links for Home, Notice, Q&A, Application, Various Materials, Communication, and Link Collection. Below this, the main content area displays the application status and details. A callout box points to the application ID 'XX-XXXXXXXX' with the text '対象申請の固有番号'. Another callout points to a list of contact information (Pseudo Name, Representative Name, TEL, FAX, E-mail, and Remarks) with the text '鉛筆マークをクリックすると登録内容が変更できます。'. A third callout points to a pencil icon in the 'Owner' field with the text '★所有者欄右のマークはクリックしないでください。'. On the right side, there is a file upload section and a '無線機利用承認項目 (0)' section with a '新規' (New) button highlighted by a red arrow.

7 無線機利用申請番号、および記入内容を確認します。

8 画面右に表示される「無線機利用承認項目」の「新規」をクリックします。

新規無線機利用承認項目: 未申請

*無線機利用申請

① 選択したレコードを削除するには、BackspaceキーまたはDelキーを押します。

仮承認項目

*無線機種別

*送受信周波数 MHz

電波型式

*送信機出力(POW) W

*製造会社名

*バンド幅 kHz

*型番

*無線機常置場所

*設置台数

使用用途

選択可能

- 来場者誘導等用
- スタッフ間連絡用
- 救護救急用
- パビリオン展示...
- 飲食・物販用

選択済み

使用用途 (その他の場合)

使用範囲

選択可能

- 会場全体

選択済み

⑨ 新規無線機利用承認項目の入力画面がポップアップ表示されます。

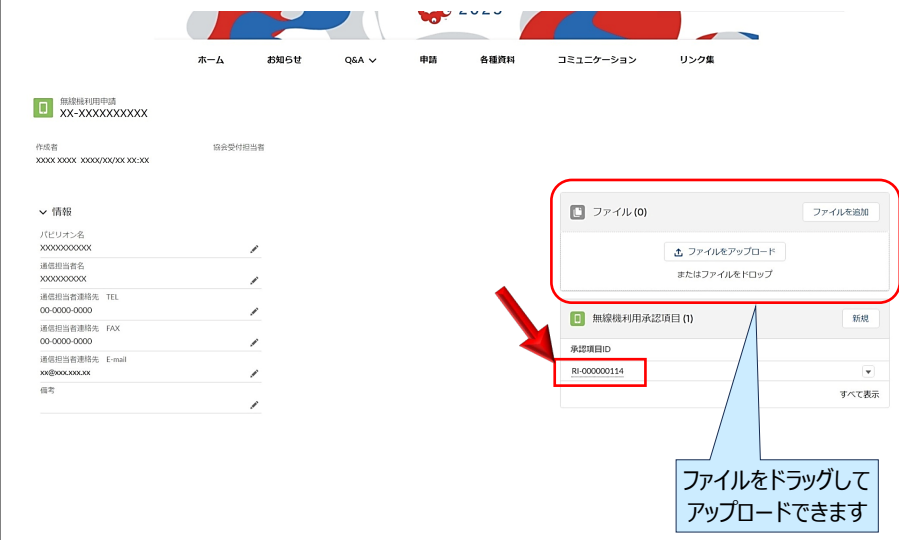
⑩ 画面の仮承認項目を記入します。

[\[詳細は巻末の補足②を参照\]](#)

⑪ 続けて申請する場合は、「保存 & 新規」をクリックし、申請入力を行います。申請入力を終了する場合は、「保存」をクリックします。

⑫ 無線利用承認項目の該当する承認項目 ID をクリックします。

⑬ 無線機利用申請に関連する資料（Wi-Fi アクセスポイント詳細情報、建物図面、機材リスト等）は、画面右に表示される「ファイル」枠の中の「ファイルを追加」をクリックし、対象のデータファイルを枠内にドラッグすることでアップロードを行います。



無線機利用申請
XX-XXXXXXXXXXXX

作成者: XXXX XXXX XXXX/XXXX/XX XXX/XX 協会受付担当者

▼ 情報

- パビリオン名: XXXXXXXXXXXX
- 通信担当者名: XXXXXXXXXXXX
- 通信担当者連絡先 TEL: 00-0000-0000
- 通信担当者連絡先 FAX: 00-0000-0000
- 通信担当者連絡先 E-mail: xx@xxxx.xxx
- 備考

ファイル (0)

またはファイルをドロップ

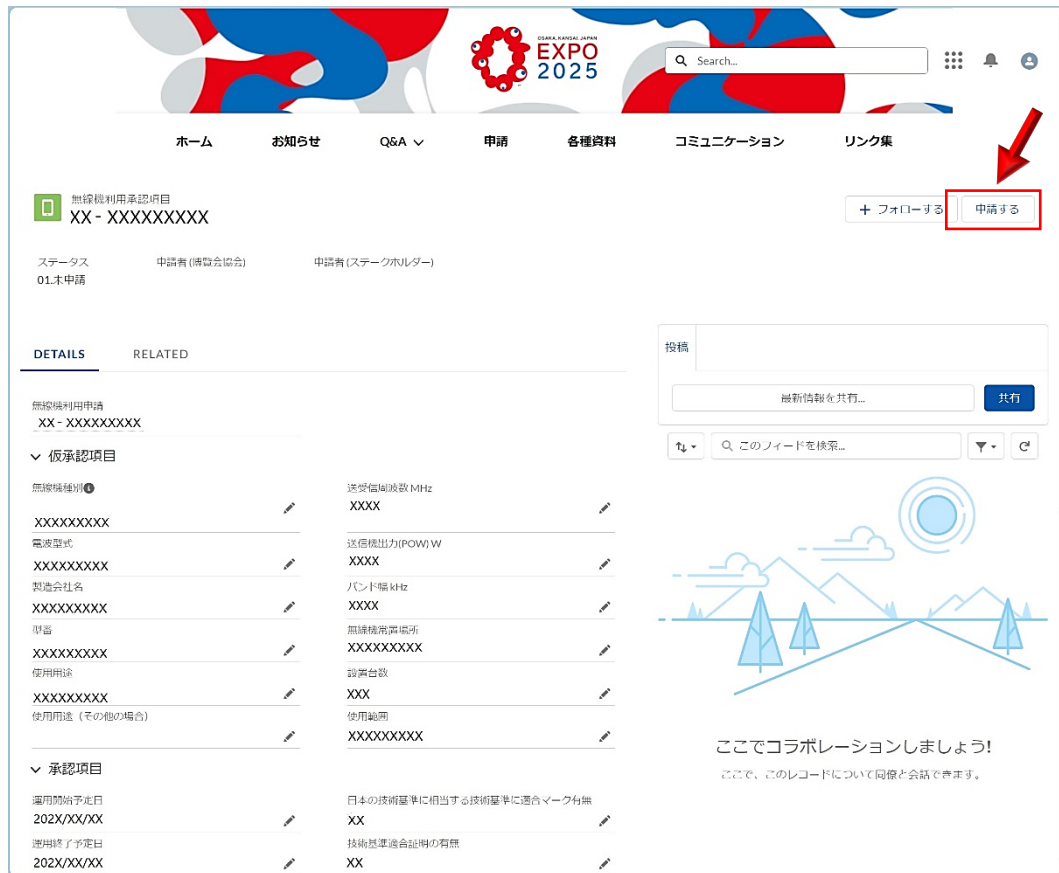
無線機利用承認項目 (1)

承認項目ID: RI-000000114

すべて表示

ファイルをドラッグしてアップロードできます

14 記入内容を確認し、問題が無ければ「申請する」をクリックします。



無線機利用承認項目
XX - XXXXXXXXXX

ステータス
01未申請

申請者 (博覧会協会) 申請者 (ステークホルダー)

DETAILS RELATED

無線機利用申請
XX - XXXXXXXXXX

▽ 仮承認項目

無線機種別	送受信周波数 (MHz)	XXXX
電波形式	送信機出力 (POW) W	XXXX
製造会社名	バンド幅 (kHz)	XXXX
機器	無線機設置場所	XXXXXXXXXX
使用用途	設置台数	XXX
使用用途 (その他の場合)	使用範囲	XXXXXXXXXX

▽ 承認項目

運用開始予定日	日本の技術基準に相当する技術基準に適合マーク有無	202X/XX/XX	XX
運用終了予定日	技術基準適合証明の有無	202X/XX/XX	XX

投稿

最新情報を共有... 共有

ここでコラボレーションしましょう!
ここで、このレコードについて同僚と会話できます。

15 「申請する」ポップアップ画面が表示されますので、「次へ」をクリックします。



申請する

申請を提出し、協会職員に通知します。

次へ

16 申請手続きが完了すると、開催者側から申請者に対してメールが通知されます。
メール題名：
[EXPO2025 Radio Team]The status of the application to bring in a radio has been changed.

FW: [EXPO2025 Radio Team]The status of the application to bring in a radio has been changed.

XXXXXXXXXX

Subject: [EXPO2025 Radio Team]The status of the application to bring in a radio has been changed.

Dear XXXXXXXX

The status of the application to bring in a radio has been changed to 申請中.

Pavilion Name : XXXXXXXX

Application Number (Control Number) :XX-0000000000

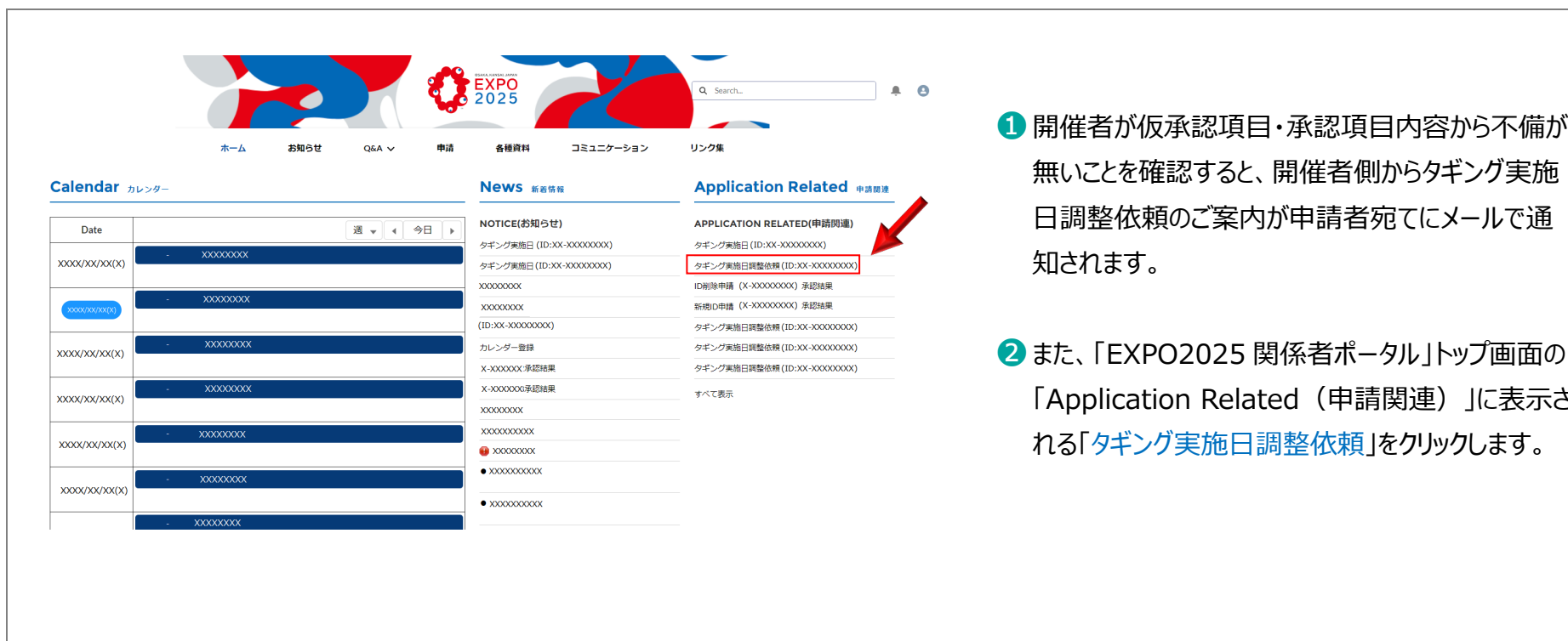
Application Date :XXXX/xx/xx xx:xx

Provisional approval date :

Modification Completion Date :

C. タギング対応

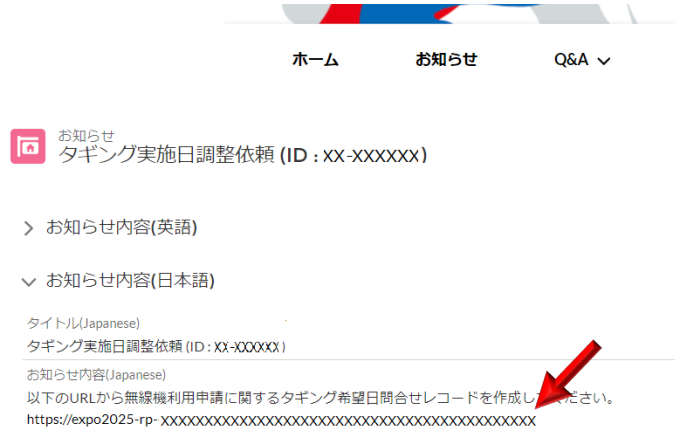
- (1) 仮承認申請の後、開催者から申請内容の確認、調整依頼等の連絡があれば、その内容へのご対応をお願いいたします。
- (2) タギングの日程調整を行います。



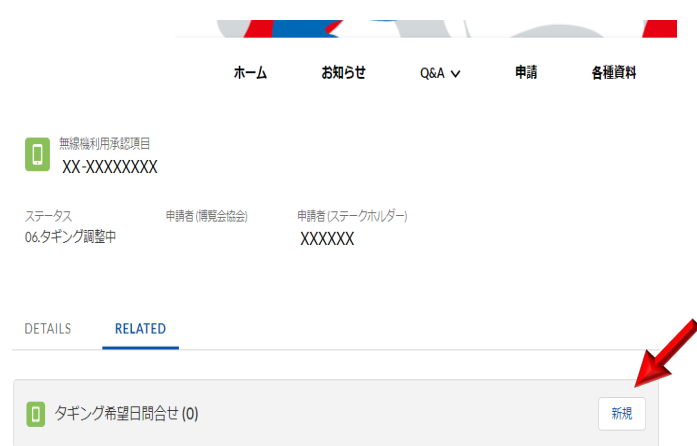
The screenshot shows the EXPO 2025 website interface. The top navigation bar includes links for Home, Notices, Q&A, Applications, Various Materials, Communication, and Link Collection. The main content area is divided into three columns: Calendar, News, and Application Related. The 'Application Related' column contains a list of items, with 'Tagging Implementation Date Adjustment Request (ID:XX-XXXXXXXX)' highlighted by a red box and a red arrow pointing to it.

- ① 開催者が仮承認項目・承認項目内容から不備が無いことを確認すると、開催者側からタギング実施日調整依頼のご案内が申請者宛てにメールで通知されます。
- ② また、「EXPO2025 関係者ポータル」トップ画面の「Application Related（申請関連）」に表示される「**タギング実施日調整依頼**」をクリックします。

③ 「タギング実施日調整依頼」メニューのお知らせ内容欄に表示されるURLをクリックします。



④ 次の画面で表示される「RELATED」をクリックすると、「タギング希望日問い合わせ」が表示されます。「新規」をクリックします。



⑤ 新規タギング希望日問合せのポップアップ画面が表示されますので、タギング希望日をカレンダーメニューから入力します。

⑥ 「保存」をクリックし、入力内容を保存します。

⑦ 開催者側から、タギング希望日問合せが作成されたことがメールで通知されます。

- ⑧ 開催者側の日程等の調整が済むと、タギング実施日の調整が完了したことがメールで通知されます。

【EXPO2025】The status of the application to bring in a radio has been changed.

XXXX 様

無線機利用申請のステータスがタギング調整済に変更されました。

(3) 開催者による無線機確認とタギング

- ① 利用申請された無線機は開催者が確認等を行い、使用が許可されるとタギング用シールが貼付され、博覧会会場内での利用が可能となります。



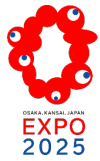
- ② また、タギングの手続きが完了すると、開催者側からメールで通知されます。

【EXPO2025】The status of the application to bring in a radio has been changed.

XXXX 様

無線機利用申請のステータスがタギング済・利用可能に変更されました。

- ③ 運用終了日が経過した無線機は、無線機管理責任者の責任においてタギング用シールを剥がし、一般ごみとして廃棄してください。



無線機利用申請マニュアル

IV. 無線機利用申請に関するお問い合わせ



radio-team@expo2025.or.jp

注意 ① 無線機利用申請の対象無線機は下表のとおりです。


無線機種別	無線機利用申請	タギング
無線局免許が必要な無線機（例：簡易無線、ラジオマイク（A型）等）	○※1	○※1
特定小電力トランシーバー（無線局免許不要）	○	○
ラジオマイク（B型）（無線局免許不要）	○	○
Wi-Fi アクセスポイント※2	○	○
Wi-Fi 等の端末（日本の技適マークが無いものを対象とする。）※3	×※4	○
参 考		
IP 無線機	×	×※5
MCA 無線機	×	×※5

- ※1: 日本の警察用無線機、消防用無線機、電波監視用無線機、携帯電話基地用無線機・携帯電話端末（衛星携帯端末）、MCA 無線機、海外要人警護のために日本国政府と事前調整を実施した無線機、荷物の輸送等のために一時的に博覧会会場を出入りする車両等に搭載された無線機については、利用申請・タギングは不要とする。なお、放送用の無線機に関しては、ラジオマイク等との干渉が生じる可能性があるため利用申請の対象とする。また、工事関係者（博覧会会場内で使用するものに限る。）の無線機に関しては、2025年2月15日（土）以降に無線機を使用することが見込まれる場合、無線機利用申請の対象とする。
- ※2: 日本の技適マークのない Wi-Fi アクセスポイントは、博覧会会場内の使用は不可とする。
- ※3: 公式参加者は、海外から持ち込んだ日本の技適マークが付されてないPCやタブレット等（Wi-Fi、Bluetooth が搭載された機器）について、入国の日から連続して90日を超えることが予定されている場合、若しくは、入国の日から連続して90日を超えることが判明した場合は、開催者に速やかにメール（radio-team@expo2025.or.jp）で対象端末の種別・型式等を申し出ること。開催者は公式参加者と連携し必要な手続きを実施する。特に、パビリオンで使用するものについては、連続して90日を超えることが想定されるため、確実な対応を行うこと。
- ※4: 開催者は、技適マークの無い Wi-Fi 端末等について、他国の認証・型式等の確認を行う。
- ※5: タギングは任意とする。なお、外見上、他の無線機と見分けがつかない無線機であって、パビリオンの外で使用する場合は、開催者が無線機の利用承認の有無等の確認をする可能性があるためタギングを受けることを推奨する。

日本の技術適合マーク

通称「技適マーク」と呼ばれます。
 総務省令で定めている技術基準に適合している無線機であることを証明するマークで、個々の無線機に付けられています。

日本の技術適合マーク


T XX12-3456789
R 123-456789

注意 ② 無線機利用申請期間

受付開始	2024年10月1日（火）	
申請対象期間	2024年10月1日（火）～2025年10月13日（月）	
申請期限	無線局免許取得済み、又は無線局免許不要の無線機	利用開始予定日の2週間前（ただし、大規模イベント（開閉会式等）用途の場合は、利用開始予定日の1ヶ月前）
	無線局免許取得無し、且つ技適マークの有る無線機	利用開始予定日の1ヶ月前
	無線局免許取得無し、且つ技適マークの無い無線機	利用開始予定日の6ヶ月前までに開催者に相談のこと

⚠ 注意 ⚠

無線局免許を要する無線機が利用開始日に免許されていない場合は、日本国内での電波発射は禁じられており、開催者は利用を承認しません。参加者はあらかじめ余裕をもって無線局免許手続きを実施しておく必要があります。

<無線局免許に要する期間（目安）>

無線局免許を要し、且つ技適マークの有る無線機	1ヶ月間程度
無線局免許を要し、且つ技適マークの無い無線機	3ヶ月間～6ヶ月間

補足 ①

無線機利用申請の主な項目

セクション	入力項目	入力内容説明
無線機持込申請作成画面	パビリオン名	無線機持込をするパビリオン名を入力します。
	通信担当者 氏名	
	通信担当者連絡先 TEL	
	通信担当者連絡先 E-mail	
セクション	項目名	入力内容説明
仮承認項目	無線機種別	プルダウンメニューから選択 選択肢： [TX] [3R] [CR] [SR] [WF] [NT] [RM] [EM] [その他] (L5G,WPT など)
	送受信周波数 MHz	記入例： 470.150
	電波型式	
	送信機出力(POW)W	記入例： 0.002
	製造会社名	
	バンド幅 kHz	記入例： 0.02
	型番	
	無線機常置場所	
	使用用途	選択式（複数項目選択可能） 選択肢： [来場者誘導等用] [スタッフ間連絡用] [救護救急用] [パビリオン展示・運営用] [飲食・物販用] [配送等] [その他]
	設置台数	
	使用用途（その他の場合）	
使用範囲	選択式（複数項目選択可能） 選択肢： 会場全体 / 屋内 / 屋外 / 屋内（パビリオンを含む）及びその周辺（屋外） / 特定の場所のみ（例：入場ゲート） / その他（会場と大阪市内等）	

セクション	項目名	入力内容説明
承認項目	運用開始予定日	カレンダーから選択
	日本の技術基準に相当する技術基準に適合マーク有無※	選択式：--なし-- / 有り / 無し
	運用終了予定日	カレンダーから選択
	技術基準適合証明の有無	選択式：--なし-- / 有り / 無し
	技術基準適合証明等番号	
	無線局免許（登録）の要否	選択式：--なし-- / 有り / 無し
	免許番号	
	無線検査の要否	選択式：--なし-- / 有り / 無し
	備考（製造番号など）	
タギング関連項目	タギング希望日	カレンダーから選択
	タギング先頭番号	<開催者入力>
	タギング予定日	<開催者入力>
	タギング末尾番号	<開催者入力>
	タギング完了日	<開催者入力>

※ 日本の技術基準に相当する技術基準に適合マーク有無：
 通称「技適マーク」と呼ばれます。総務省令で定めている技術基準に適合している無線機であることを証明するマークで、個々の無線機に付けられています。
 技適マークがついていない無線機については、無線機の特性を主催者側が会場内でお使いいただける条件に合うものかを調べ、適合する場合にはタギング用シールが発行され使用が承認されます。



補足② 無線機利用承認項目の情報について

無線機利用承認項目の情報を得るには、まずお使いの無線機のメーカー名と型番をご確認ください。
メーカー名と型番をもとに、メーカーHP、カタログ、取扱説明書等から情報を入手してください。



【例 1】無線機利用承認項目の記入例

■一般仕様

送信周波数	351.20000 ~ 351.38125MHz 30ch	②
受信周波数	351.16875 ~ 351.38125MHz 30ch+5ch (上空用チャンネル S1 ~ S5)	
電波型式	F1C F1D F1E F1F	③
アンテナインピーダンス	50 Ω	
定格電圧	7.2V	
消費電流	2.0A 以下 (送信時: 5W) 1.2A 以下 (送信時: 2W) 0.9A 以下 (送信時: 1W) 500mA 以下 (受信時) 130mA 以下 (待受時)	
外形寸法 (突起物除く) W × H × D	55.8 × 95.8 × 32.5mm EBP-98 装着時 55.8 × 95.8 × 40.7mm EBP-99 装着時	
質量 (ミドルアンテナ装着時)	約 244g (EBP-98 装着時) 約 266g (EBP-99 装着時)	
使用温度範囲	- 20℃ ~ + 60℃	
送信出力	5W/2W/1W (偏差: + 20%、- 50%)	④
変調方式	4 値 FSK	
受信感度	- 5dBu (BER1 × 10 ⁻²)	
低周波出力 (最大時)	700mW 以上	

無線機種別 ①

プルダウンメニューから選択

選択肢: [TX] [3R] [CR] [SR] [WF] [NT]
[RM] [EM] [その他] (L5G,WPT など)

送受信周波数 MHz ②

351.20000

電波型式 ③

F1C

送信機出力(POW)W ④

1W

製造会社名

アルインコ

バンド幅 kHz ⑤

型番

DJ-DPS70

デジタル簡易無線機 (総務省技術基準適合品)

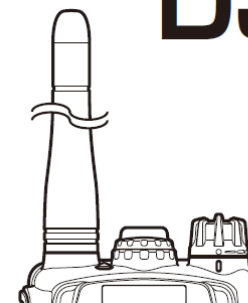
AMBE 方式

無線局種別コード: 3R (登録局)

■参考

長さ	ミドルアンテナ 100mm ロングアンテナ 220mm
充電時間	EBP-98(2200mAh) 装着時 約 3 時間 EBP-99(3200mAh) 装着時 約 4 時間
運用時間 (*1)	バッテリーセーブ有効時 EBP-98(2200mAh) 装着時 約 15 時間 EBP-99(3200mAh) 装着時 約 21 時間
	バッテリーセーブ無効時 約 11 時間 約 16 時間

(*1) 送信出力 5W 時、送信 5、受信 5、待受 90 の繰り返し。



DJ-DPS70

取扱説明書



【例 2】無線機利用承認項目の記入例

主な仕様

送信部	
発振方式	: 水晶制御PLLシンセサイザー ②
使用周波数(送信周波数)	: 470.150MHz~614.000MHz、25kHz間隔
空中線電力(送信電力)	: 2mW/10mW/25mW切り換え
アンテナ型式	: λ/4フレキシブルワイヤー ④
占有周波数帯幅	: 192kHz以下(工事設計認証における占有周波数帯幅は288kHz)
音声遅延時間(送受信機トータル)	
	: MODE1…送受2.7msec
	: MODE2…送受1.2msec
	: MODE3…送受3.7msec
	: MODE4…(2018年度中のファームウェアアップデートにより追加予定)
周波数の許容偏差	: ±6.5ppm
電波型式	: G1EまたはG1D ③
変調方式	: π/4 Shift QPSK
オーディオ部	
最大入力レベル	: マイク…-22dBu(アッテネーター0dB設定時) ライン…+24dBu
音声アッテネーター	: 0~48dB(3dBステップ可変、マイクレベル入力設定時のみ)
入力インピーダンス	: 4.7kΩ以上
マイク入力端子	: ロック付き小型3極端子
周波数特性	: 20~22,000Hz ⑤
全高調波ひずみ率	: MODE1/MODE2…0.03%以下、MODE3…0.3%以下
ダイナミックレンジ	: 106dB以上(0dBu=0.775V)
一般	
電源	: DC3.6V(専用充電電池NP-BX1使用)
消費電流	: 最大DC 330mA(DC3.6V、空中線電力25mW時)
専用充電電池寿命	: 10mW出力時…連続使用約7時間 25mW出力時…連続使用約4時間30分 (外気温25℃、リチャージャブルバッテリーバックNP-BX1、オーディオコーデックモードの設定 MODE1、ワイヤレスリモートコントロール機能OFF、ディスプレイの自動消灯設定AUTO OFF)
ワイヤレスリモートコントロール	
	: 2.4GHz帯 IEEE802.15.4準拠
許容動作温度	: 0~50℃
許容保存温度	: -20~+60℃
外形寸法(幅×高さ×奥行)	: 約53×60×17mm 約60×60×17mm(突起部含む。アンテナ含まず)
質量	: 約99g(リチャージャブルバッテリーバックNP-BX1含む)
付属品	
	: ベルトクリップ(1)、キャリングケース(1)、専用充電電池NP-BX1(1)、ネームラベル(1)、帯域識別ラベル(1)、取扱説明書(CD-ROM)(1)、ご使用になる前に(1)

(注) 1mW=0.001W

無線機種別 ①	プルダウンメニューから選択 選択肢: [TX] [3R] [CR] [SR] [WF] [NT] [RM] [EM] [その他] (L5G,WPT など)
送受信周波数 MHz ②	470.150
電波型式 ③	G1E
送信機出力(POW)W ④	0.002
製造会社名	SONY
バンド幅 kHz ⑤	0.02
型番	DWT- B03R/L

補足 ③

博覧会協会の無線機承認画面に表示される「ステータス」は申請登録の進捗状況を表示しています。ステータスが変更されると登録者様にメールで通知されますので、合わせてご確認いただけます。

ステータス	説明
【未申請】	博覧会協会に申請前の状態時に表示されます。
【申請中】	博覧会協会に申請した状態時に表示されます。
【仮承認済・入力待ち】	仮承認項目が OK。承認項目の入力待ち状態時に表示されます。 ➡ 登録者様にメールで通信されます。承認項目を入力してください。 ➡ 承認項目が入力済で「仮承認済・入力待ち」の場合、内容に不備がある可能性があります。Chatter にて開催者と確認しながら修正してください。
【仮承認済・修正済】	仮承認項目が OK。承認項目が OK の状態時に表示されます。
【承認済・タギング調整待ち】	タギング調整待ちの状態時に表示されます。 ➡ 開催者が仮承認項目・承認項目内容を確認し、不備がない場合、「承認済・タギング調整待ち」ステータスに変更されます。タギング調整開始までお待ちください。
【タギング調整中】	タギング調整中の状態時に表示されます。
【タギング調整済】	タギング調整済みの状態時に表示されます。
【タギング済・利用可能】	タギング済・利用可能の状態時に表示されます。
【却下済】	無線機利用承認項目申請が却下された状態時に表示されます。

